



P0 ファイナンスを活用し、地方の観光資源の高付加価値化に取り組む バリューオン株式会社様を金融面からサポート

商工中金は、事業性の判断が難しく、収益化に時間を要する分野に取り組む創業間もない中小企業の皆さまを、他の関係機関と連携をとりながら、積極的にサポートしています。

商工中金（大津支店）は、バリューオン株式会社様（本社：大阪府大阪市、代表者：筒井 正英氏）に対し、「P0（Purchase Order）ファイナンス」（裏面）を活用して、滞在型観光モデル実験事業に必要な資金1,972万円を融資しました。

同社は、2018年設立の滞在型観光プログラム企画運営業者です。観光サービスの少ない地方において、多様な滞在型コンテンツを企画するとともに、事業者やクリエイターを繋ぐことで、地域課題の解決を目指しています。

今回、同社は、滞在体験を通じた東近江エリアにおける観光プログラムの実証実験を計画、新しい文化体験スタイルを提案していきます。同事業は観光庁から「既存観光拠点再生・高付加価値化推進事業補助金」の採択を受けています。

商工中金は、経営者や外部機関等へのヒアリングを通じた綿密な事業性評価を実施し、同社の強みと財務上の課題を共有。同社の取組みが地域経済活性化に貢献するものと評価し、必要な資金をP0ファイナンスを活用して「経営者保証に関するガイドライン」に基づき無保証で融資しました。P0ファイナンスとは、Tranzax株式会社が運営する電子債権記録システム上で発生する電子記録債権を担保とする融資スキームであり、当該電子記録債権は商取引の受発注時に発生する点に特長があります。

商工中金は、関係機関と連携し、創業ステージにある中小企業の皆さまの支援を通じて、経済の発展に貢献してまいります。

【バリューオン株式会社様の概要】

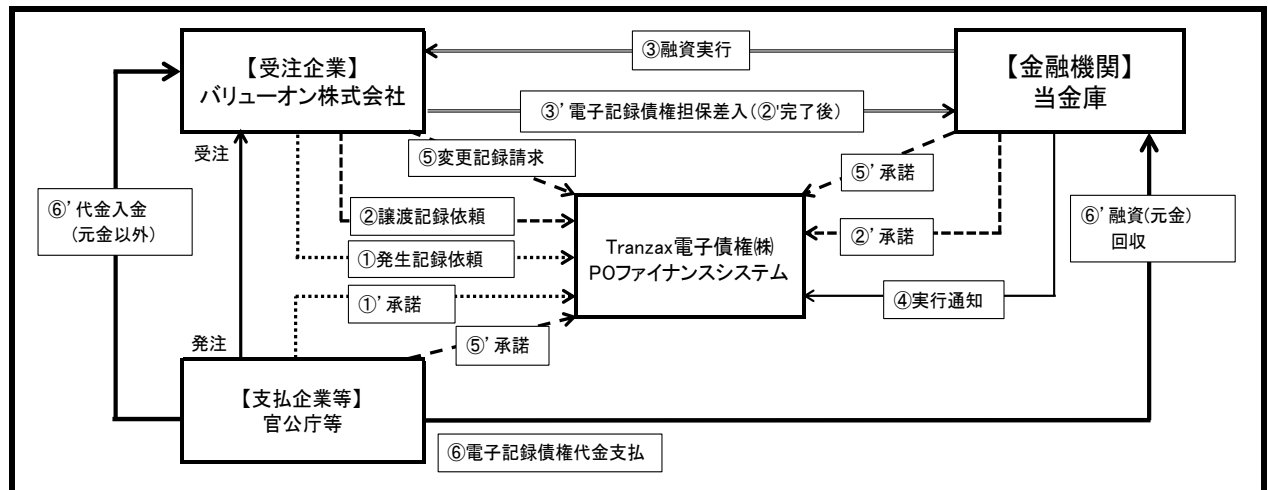
所在地	大阪府大阪市北区梅田 1-1-3-2307
代表者	筒井 正英様
資本金	1,000万円
従業員数	4名（2021年12月現在）
設立	2018年6月
業種	滞在型観光プログラム企画運営



【滞在型観光プログラムイメージ】

【参考：P0 ファイナンスのスキームについて】

○基本フロー



○各フローの内容

(1) 電子記録債権の発生

- ・受注企業がPC操作により発生記録承諾を支払企業宛てに依頼します (①)。
- ・支払企業が承諾 (①') することで、電子債権記録機関において電子記録債権が発生します。

(2) 電子記録債権の譲渡

- ・受注企業がPC上、譲渡記録承諾を金融機関宛てに依頼します (②)。
- ・金融機関は承諾 (②') することで、電子記録債権を担保取得し融資を実行します (③, ③')。

(3) 実行通知

- ・金融機関は、P0 ファイナンスシステム上で、融資を実行した旨及びその内容について通知します (④)。その際、代金回収の入金口座を指定します。

(4) 変更記録【抗弁権（支払を拒絶できる権利）の切断】

- ・受注企業は、支払企業への納品及び検収完了後に、PC操作により変更記録承諾を支払企業及び金融機関宛てに依頼します (⑤)。
- ・支払企業及び金融機関が承諾 (⑤') することで、電子記録債権の支払に対する支払企業側の抗弁権（支払を拒絶できる権利）が切断されます。

(5) 代金支払

- ・支払企業は、電子記録債権の支払期日までに指定口座に代金を入金することで、電子記録債権が決済になります (⑥)。
- ・金融機関は、指定口座への着金があり次第、貸出金の償還に充当します (⑥')。